

日立病院だより

2023年
6
No.147



(株)日立製作所 日立総合病院 <https://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachi/>

2023年6月1日発行
発行人／天川 務

面会制限緩和のお知らせ

新型コロナウイルス感染対策として、入院患者さんへの面会制限をしておりましたが、感染症法上5類への移行に伴い、感染状況を考慮して5月22日(月)より、面会制限について緩和いたしました。入院患者さん、ご家族の皆さんには長期間のご協力、誠にありがとうございました。市中の感染状況のステージにより、今後面会に関する制限が変更となる場合がございますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

時 間：病院診療日 14:00～16:00

方 法：病棟スタッフステーションにお声掛けいただき、下記のご協力をお願いいたします。

- ①1日2名まで（12歳以上）
- ②1回の面会時間30分以内
- ③面会者確認票の記載
- ④不織布マスク着用
- ⑤手指消毒
- ⑥飲食禁止



* 感染症の症状がある方は面会できません

発熱、咳、10日以内のコロナ感染(本人・同居者)など感染対策のため、
ご協力をお願いいたします。



※新型コロナウイルス感染防止に関する対応につきましては、当院ホームページをご参照ください。

看護の日

5月12日は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日です。この日にちなんで1990年に旧厚生省により「看護の日」と制定されました。

当院では、毎年5月に「看護の日」のイベントとして「ふれあい看護体験」を開催しております。今年も新型コロナウイルスの影響で残念ながら開催することができませんでしたが、入院患者さんへメッセージカードの配布と看護の風景を院内に掲示させていただきました。

来年は感染対策の上、開催ができるよう準備したいと考えております。



先生と協力して対応中



先輩と一緒に確認します



藤と兜とこいのぼり



お母さんに抱っこ

院長
野原 剛先生

【山手クリニック】

当院は令和5年1月より
院長が交代となりました。

以前は外科クリニックでしたが、現在は内科クリニックへ形態を変更しております。私は約10年間大学病院で循環器内科医として勤務しておりました。循環器疾患全般、また一般内科でお困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。また当院は老人保健施設を併設しており、地域医療ならびに福祉に対しても地域に対しまして従事させていただいております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

<所在地> 316-0013 日立市千石町2丁目13-3

<電話番号> 0294-33-2121

<診療科目> 内科・循環器内科

<診療時間>

	月	火	水	木	金	土
9:30~12:30	○	—	○	○	○	○
14:00~18:30	○	—	○	○	○	—
18:30~19:30	—	—	○	—	○	—

<休診日> 火曜日・日曜日・祝日



各科紹介

泌尿器科

・主とする対応疾患

泌尿器系の腫瘍

(副腎腫瘍、腎がん、腎孟尿管がん、膀胱がん、前立腺がん、精巣腫瘍など)

尿路感染症(膀胱炎、腎孟腎炎、前立腺炎など)

尿路結石症(腎結石、尿管結石、膀胱結石など)

排尿障害をきたす疾患

(前立腺肥大症、神経因性膀胱など)

先天性の小児泌尿器疾患、男性機能障害

(不妊症、勃起不全など)

・科の特徴

当科は、2011年に北関東地域で最初にロボット支援手術(ダヴィンチ手術)を導入しました。前立腺癌、膀胱癌、腎癌、腎孟尿管癌、水腎症に対して、ロボット手術を積極的に導入しています。現在までに、約930例のロボット手術を施行してきました。また、ロボット手術のみならず可能な限り患者さんの負担の少ない鏡視下手術を行うように努めています。複雑化している泌尿器科の抗がん剤治療は、他職種と連携を深めながら可能な限り通院で行えるようにしています。当院は、尿路結石症に対する手術件数が多いのも特徴ですが、内視鏡によるレーザー碎石を主に、体外衝撃波結石破碎

も行っています。前立腺肥大症に対しては出血の少ないレーザーを用いた経尿道的腺腫核出術を行っています。なお、外来は大変込み合いますので完全予約制で運用しています。当院では急性期疾患を対象としているため、症状が安定した場合には地域医療機関との連携をはかっております。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

・スタッフ紹介



伊藤 雅一
(副院長・主任医長)



遠藤 剛
(主任医長)



石塚竜太郎
(主任医長)



木名瀬聰華



近藤 聰



金澤 拓真

赴任・離任医師の紹介

※本務のみ掲載しております

赴任	5/1	小児科 堀 舜也
----	-----	-------------

退任	4/30	小児科 山田 浩史	5/31	腎臓内科 植田 敦志
----	------	--------------	------	---------------

筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター赴任教員のご紹介

当院を拠点とする「筑波大学附属病院日立社会連携教育研究センター」は、2012年4月に開設されました。今般、4月1日付にて、橋本 英樹先生が赴任され、大学との連携による医療教育体制の整備や若手医師の育成、さらには県北地区の医療に対するご支援をいただいております。また、専門の感染症内科・救急集中治療科の医師として地域医療にも携わっていただいております。

※当院ホームページにて、筑波大学附属病院日立社会連携教育研究センターの活動や先生方の経歴などをご紹介しております。



橋本 英樹 先生
(救急集中治療科・
感染症内科)

・誰でもわかる がん講座・116

前立腺は男性にしかない臓器で、精液の一部を作っています。解剖学的には膀胱の下に位置し尿道を取り囲んでいます。直腸に隣接しており、肛門から指を入れ直腸の壁越しに触れることが出来ます。この前立腺に発生するがんを前立腺がんといいます。

前立腺がんは近年増加しており、男性のがん罹患数の第1位となっています。一般的には50歳以降に発生し、以降増加します。危険因子として、加齢・食生活の欧米化・前立腺がんの家族歴などがあげられます。

早期の前立腺がんには、特有の症状はありません。局所進行がんでは、排尿障害を中心とした症状が認められます。周囲に浸潤すると血尿や血精液症、転移した場合

にはリンパ節転移による下肢のむくみや骨転移による腰痛などが現れたりします。

前立腺がんの発見に有用な検査は血中PSA（前立腺特異抗原）の測定であり、早期発見には必須の検査です。PSAは前立腺に特異的なたんぱく質であり、PSA値が高くなると前立腺がんの可能性が高くなります。

早期発見のために50歳を過ぎたらPSA検査を受けることが大切です。前立腺がん以外でもPSAが上がることもあるため、異常を指摘されたら泌尿器科で相談してください。

泌尿器科 主任医長 遠藤 剛

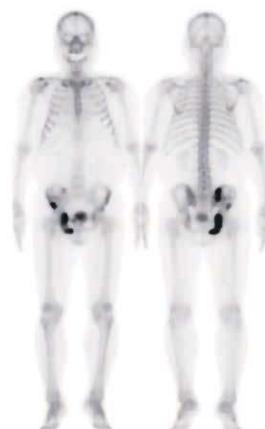
・前立腺がんとPSA・

ガンマカメラ(SPECT)装置の更新

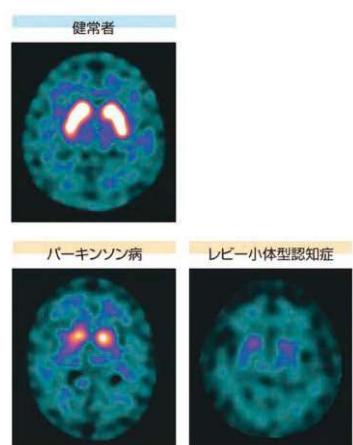
本年3月、当院では核医学検査装置ガンマカメラの更新に伴い、SIEMENS社製Symbia Evoを導入いたしました。本装置に搭載されるフルデジタル検出器は、高感度・高分解能で短時間撮像やコントラストに優れた画像を得ることができます。

核医学検査は放射性医薬品という放射線を出すお薬を患者さんに注射をし、がんの骨への転移検索(※1)や心臓の血流を調べて治療方針の決定に用いたり、脳の血流が正常か調べたりすることができます。近年では認知症の診断(※2)にも広く用いられることが多く、今後も高齢化社会に伴い検査は増加してくることが予想されます。

地域のみなさまや地域医療機関との連携強化のため、質の高い診療に繋がるようスタッフ一同取り組んでまいります。



濃いところが骨転移部(※1)



健常者との比較(※2)

優良総合健診施設認定

総合健診センターでは、質の高い健診を提供するため、第三者認証を得ております。今回は、3年に一度の日本総合健診医学会「優良施設認定」の更新審査を受審いたしました。このたびの審査におきましても、厳しい条件を充たし、優良総合健診施設として認定されました。（認定期間：2023年4月1日～2026年3月31日）

より健康で幸せな毎日を送るため、定期的（年1回）な健康診断をお勧めいたします。どうぞお気軽に当センターをご利用いただき、皆さまの健康管理にお役立てください。

※当院ホームページにて、予約状況やオプション検診などをご案内しております。



医療サポートセンターからのお知らせ

入退院支援室では、患者さんの入院前・入院中・退院後の生活の支援をさせていただきます。

入院前支援として、薬剤師・栄養士・看護師・事務員が、患者さんの状況を知るためにお薬確認や日常生活についての問診、入院時に必要な書類の説明、入院生活に関する説明を行います。

また、入院中には、安心して退院できるよう、各病棟に退院支援看護師と医療ソーシャルワーカー（相談員）を配置し、病棟スタッフと連携して退院支援を行っています。

ご希望に沿った退院支援をするためには情報が欠かせません。面接の際には現在利用している制度やケアマネージャーさんのお名前と事業所、ご家族の情報（居住地・年齢・電話番号）などをお伺いします。ご協力をよろしくお願ひいたします。

患者図書室からのお知らせ

利用時間は9:00～12:00（休診日は除く）。場所は本館棟2階です。患者図書室はどなたでも自由にご利用いただけます。病気に関する本や資料、絵本や生活雑誌、インターネットも利用可能です。現在、千草押し花会の皆様のご協力を得て「押し花絵」を開催していますので、お気軽に立ち寄りください。

※5月17日より押し花絵作品を入れ替えました。

花材：庭桜、プリムラ、ペラルゴニウム、七ナ草、メラスフェルラ、ユーフォルビア、ハーデンペルギア、ペーパーキャスケード（花かんざし）、雪柳、バーベナ

説明：たくさんの花々を白いカートいっぱいに積んで、春の喜びを表現しました。ピンクのペラルゴニウムを主役にし、明るく淡い色のプリムラで優しい雰囲気に。垂れ下がるようなユーフォルビアでさわやかさを表現しました。小さな桜は庭桜です。桜の季節に先がけて咲く愛らしい桜。細い枝いっぱいに八重咲きの花を咲かせてくれ、低木なので庭植えに適しています。



春をカートに積んで

休診日のご案内

2023年6月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	*

7月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	*	*

休診日は、上記の網かけ日となっております。